

2022年2月1日

各位

本社所在地 大阪市中央区十二軒町5-12  
 上場会社名 株式会社 マンダム  
 代表者名 代表取締役社長執行役員  
 西村 健  
 証券コード 4917 東証第1部  
 問い合わせ先 IR室長 川北英男  
 (TEL. 06-6767-5020)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2021年7月30日に公表した2022年3月期通期(2021年4月1日～2022年3月31日)の連結・個別業績予想について下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。なお、本業績予想の修正に伴う1株当たり年間配当予想36円の変更は予定しておりません。

#### 記

#### 1. 連結業績予想について

2022年3月期 通期 連結業績予想の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 ( A )	62,000	0	300	850	18.95
今回修正予想 ( B )	58,000	△2,400	△1,920	△650	△14.45
増減額 ( B - A )	△4,000	△2,400	△2,220	△1,500	—
増減率 ( % )	△6.5	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績(2021年3月期)	63,310	△793	△273	860	19.17

#### 2. 個別業績予想について

2022年3月期 通期 個別業績予想の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 ( A )	40,000	1,600	2,200	49.03
今回修正予想 ( B )	36,500	0	1,100	24.45
増減額 ( B - A )	△3,500	△1,600	△1,100	—
増減率 ( % )	△8.8	△100.0	△50.0	—
(ご参考) 前期実績(2021年3月期)	41,787	822	1,796	40.03

## 業績予想修正の理由

当第3四半期累計期間は、日本国内において新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出されるなど、企業活動や個人消費活動が停滞することとなりました。

日本国内は、第2四半期までの夏場の気温低下や長雨などの天候不順で「ギャツビー」の夏シーズン品の需要が伸び悩みました。一方、9月末に緊急事態宣言が解除され、ワクチン接種が進んだこともあり、当社国内売上高の一定程度までの回復を見通しておりましたが、主力のスタイリング剤を中心に売上高は想定ほどの回復を見せておりません。主に男性事業の「ギャツビー」ブランドが減収となっております。

インドネシア市場においても当社主要カテゴリーの個人消費の回復は緩慢で、同市場での「ギャツビー」「ピクシー」ブランドの売上高も当初見通しを下回る見込みであります。

海外その他は、新型コロナウイルス感染症拡大が収まらなかったものの、一部の国で売上高が回復しております。

当社グループの業績は、第4四半期会計期間におきましても、新たな変異株ウイルスの急速な拡大により依然として先行き不透明な状況であり、当初見通しまでの回復は困難であることが見込まれるため、業績予想を下方修正いたします。

各段階利益につきましては、販売費の効率化や一般管理費の抑制には継続的に努めるものの、減収影響が大きく、その結果、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を下回る見込みとなりました。

なお、業績予想は、外的要因により予期せぬ変動が生じる可能性も否定できないため、大きな変動が見込まれる場合は、改めて速やかにお知らせいたします。

(注)上記見通しは、当社が現時点で入手可能な情報から得た判断に基づく将来の予想であり、実際の業績は様々な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。